

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者	
栄養教育論実習	3年次	必修	実習	1単位（45時間）	入江 由紀 ※	
授 業 概 要						
対象に応じた栄養アセスメントの結果を基に、栄養教育プログラムを計画立案し、実施する。実施結果を評価し、評価に基づき栄養教育プログラムを再立案するという一連の栄養教育の方法を実践的に学ぶ。						
到 達 目 標						
1. 対象集団の特性を把握し、健康・栄養状態、生活習慣、環境の各要因に関して問題点を抽出できる 2. 対象集団の優先課題を選定し、栄養介入のための教育プログラムが作成できる 3. 栄養教育プログラムに基づき栄養指導案を作成できる 4. 学習目標を達成するための教育内容を決定し、教育方法を選択できる 5. 学習目標に応じた教材を作成・選択できる 6. 評価ができ、改善のためのフィードバックができる						
実務経験のある教員						
入江 由紀：国際協力プロジェクト運営経験を踏まえ、学生自身が集団栄養プログラムを立案・実施・評価する過程において、より実践力を向上できるようサポートする。						
回	学 習 内 容				担当教員	
1・2	オリエンテーション 実習の進め方、栄養教育手法の実際				入江 由紀 ※	
3・4	アセスメント1：基礎資料の収集・整理・テーマ設定					
5・6	アセスメント2：情報の再収集					
7・8	栄養教育計画1：栄養教育計画書の作成①					
9・10	栄養教育計画2：栄養教育計画書の作成②					
11・12	栄養教育計画3：栄養教育計画書の作成③					
13・14	栄養教育計画4：栄養教育計画書の作成④					
15・16	栄養教育計画5：教材作成①					
17・18	栄養教育計画6：教材作成②/グループ内リハーサル実効性の検討					
19・20	栄養教育実施1：ロールプレイング①					
21・22	栄養教育実施2：ロールプレイング②					
23・24	学習のまとめ					
学 習 方 法						
グループ学習を中心にすすめる。各ライフステージ別の集団栄養教育をロールプレイングで発表する。						
評 価 方 法						
学習意欲・態度、発表、提出物等で総合的に評価する。						
先 修 科 目						
教科書、参考書						
[教科書] フローチャートで学ぶ 栄養教育論実習 橘 ゆかり，森 美奈子編著 建帛社 エッセンシャル 栄養教育論 春木 敏編 医歯薬出版株式会社 [参考書] 食事バランスガイド 第一出版編集部編 第一出版						